

全通研大会の記録 H26～H30

年度	通し番号	大会名	テーマ	タイトル	内 容	所属校
H26	1	全通研全国大会 (東京大会)	学校運営	本校の今後のあり方の模索	通信制高校を取り巻く変化を踏まえ、県内唯一の公立通信制高校として生徒の中の活動生数、卒業生数なども検討、基礎学力調査の結果も踏まえ、学校として行っている「安心して学べる学校づくり」などの取り組みを紹介している。	佐賀県立佐賀北高校
H26	2	全通研全国大会 (東京大会)	学校運営	特別な教育的支援を必要とする生徒に関する調査結果について	通信制では、特別な教育的支援を必要とする生徒が全日制に比べて多く、高校段階での支援も重要となっている。その中で全通研加盟校に対してアンケートを実施し、支援が必要な生徒の実態や取組、課題を集約、分析、実践例を紹介。	埼玉県立大宮中央高校 群馬県立太田フレックス高校 東京都立新宿山吹高校 神奈川県立厚木清南高校
H26	3	全通研全国大会 (東京大会)	教科教育（英語）	本校の英語科指導の現状と課題	普通科中心の通信制高校として、英語の基礎学力指導や、レポートでの音読課題の紹介と、英語科の各科目での単位修得率の状況から見える課題の紹介を行っている。基礎力診断テストや学修報告書などの事例も紹介。	山形県立霞城学園高校
H26	4	全通研全国大会 (東京大会)	教科教育（英語）	本校の英語教育における現状と課題	三修制、2学期制の通信制高校での英語科の開講科目とその構成、実践。昨年度の取り組みとして、チューターやチーム・テーティング、ピア・サポート、特別な教育的ニーズを抱えた生徒の具体的指導例などや、授業調査の分析結果を紹介。	和歌山県立紀の川高校
H26	5	全通研全国大会 (東京大会)	教科指導（家庭）	本校における家庭科の取り組みについて	生徒に寄り添った心の支援を重視する通信制高校での家庭科実践。単位取得率とその分析、レポートやスクーリング（講義・実習）の現状と課題を示し、生徒へのアンケートからの改善方策も提案。	高知県立高知北高校
H26	6	全通研全国大会 (東京大会)	教科指導（家庭）	通信教育における家庭科の実習の取り入れ方について～新学習指導要領に向けて～	新学習指導要領でレポート作成や論述などの知識・技術の活用の重視が進むだろうことなどの複数の変化を挙げ、その変化に合わせ、実習を含む指導内容でどのような工夫をしているかを示し、生徒の感想から授業後の分析も行っている。	長崎県立佐世保中央高校

H26	7	全通研全国大会 (東京大会)	教科指導 (地歴・公民)	生徒の履修・学習指導の状況と書く科目の取り組み	全日制に付設の県内唯一の公立通信制高校で地歴・公民は8科目開設。科目別の登録状況を紹介します、事例として世界史B・地理B・日本史Bの目標、レポート、スクーリング、実践を通じた教員から見た課題を挙げている。	石川県立金沢和泉丘高校
H26	8	全通研全国大会 (東京大会)	教科指導 (地歴・公民)	新聞記事に興味・関心をもたせる試みと工夫～スクーリングで新聞記事に親しみを持たせる「きっかけ」づくり～	自校について半数が転入生と多く、スクーリング・レポートは厳しいが、生徒の学習意欲は高いことを挙げ、そうした生徒に時事問題に関して新聞を通じて学ぶきっかけを与え、自ら動くように促す取り組みを行った紹介をしている。	鳥取県立鳥取緑風高校
H26	9	全通研全国大会 (東京大会)	放送教育	通信制高校における学習環境づくり～放送教育を触媒に～	誰でもできる実践を目指し、NHK高校講座の活用により生徒の学習環境を充実させる方法を探った実践。生徒のNHK高校講座への感想を踏まえ、レポートやスクーリング、学習支援活動にNHK高校講座を活用した経過と成果を報告。	千葉県立千葉大宮高校
H26	10	全通研全国大会 (東京大会)	放送教育	放送視聴の積極活用に向けた取組	視聴票によりスクーリングの代替として放送視聴を活用している中で、単位修得に繋がる積極的な放送視聴の活用の実践結果。視聴票の書き方講座の実践やスクーリング・レポートへの導入の取り組みを紹介している。	大分県立爽風館高校
H26	11	全通研全国大会 (東京大会)	人権教育・教育相談	通信制高校におけるキャリア教育の実践事例	高校教育を広く提供する位置づけから、つながりを意識したコンセプトへの変化を体験した通信制高校。「学び」、「人」、「世の中」とのつながりを重視した教育活動を紹介します、成果としての進路決定の上昇も示している。	東京都立砂川高校
H26	12	全通研全国大会 (東京大会)	人権教育・教育相談	本校の人権同和教育の取り組みと課題	対人関係などで課題もある生徒も多い中で、他者理解などによりよい人間関係を作る姿勢、人権感覚を養うことを目指した実践。LHRでの「人権便り」活用や、障害体験の実践を紹介し、実践での課題も考察している。	未来高校
H27	1	全通研全国大会 (石川大会)	学校運営	岩手県立杜陵高等学校の学校運営について	単位制の定通を置く公立高校での通信制課程の沿革、学校運営、経営方針、生徒の現況(生徒数推移、生徒の居住地、年齢等)、入学・卒業・学習指導・特別な支援等の学校運営における工夫を紹介している。	岩手県立杜陵高等学校 奥州校
H27	2	全通研全国大会 (石川大会)	学校運営	杜陵高校宮古分室の取り組みと課題	公立通信制高校の地域の分室における受講生徒の現況と学校の取り組みの紹介。生活体験発表会の取り組みや、支援を必要とする生徒への健康相談・カウンセリング、防災への取り組みを紹介し、進路達成率の向上の成果を述べている。	岩手県立杜陵高等学校 宮古分室

H27	3	全通研全国大会 (石川大会)	学校運営	「学校運営と学校行事」 学校運営に係る全通研アンケート調査から	全国の通信制高校が地域の特性と生徒の現状に合わせてどんな取り組みをしているかの95校の調査結果。スライドで詳細結果を紹介。仕事を持つ生徒の学習権、不登校経験者等も安心できる場づくりなど複数の提言が行われている。	神奈川県立横浜修悠館高校 千葉県立千葉大宮高校 栃木県立宇都宮高校 茨城県立水戸南高校 東京都立一橋高校
H27	4	全通研全国大会 (石川大会)	教科教育(情報)	本校の情報科の現状	単位制で週2・4登校などのコースを持つ通信制高校での実践。「生きる力」と問題解決能力の育成を目標とした情報科教育での使用教材や、PC、レポート、試験、評価の現状と、生徒の情報に関する能力や意識を紹介している。	私立 開志学園高校
H27	5	全通研全国大会 (石川大会)	教科教育(情報)	「情報」の授業の取り組みと情報機器に関する調査	多様なニーズに柔軟な対応を目指す単位制通信制高校での情報科教育としてのWORD中心の「情報演習」と、生徒の友人とのコミュニケーションツールでもある携帯電話・パソコンの使用状況や生活委への影響調査の結果の紹介。	岡山理科大学附属高校
H27	6	全通研全国大会 (石川大会)	教科教育(保健体育)	生徒指導と保健体育	生徒の睡眠・休養の取り方について、広域通信制高校の22校舎を含む24の中高での2000名強の調査結果。睡眠が6時間未満の生徒が半数という結果、十分な睡眠が習慣化されない理由の考察、当該校での生活習慣に関する指導を紹介。	星槎国際高校
H27	7	全通研全国大会 (石川大会)	教科教育(保健体育)	「通信制課程における保健体育のとりくみについて」～体づくり・体力の向上を目指して～	通信制高校としての保健体育の点で、レポート、疾病と抱えた生徒などが多いこと、それらの生徒への健康支援を課題として提示。その課題の対策としての「健康な体づくり」のためのスクーリング等の改善について報告をしている。	沖縄県立泊高校
H27	8	全通研全国大会 (石川大会)	教科教育(国語)	本校国語科教育の現状と課題	国語科の中で、文章を書く、作者の思いをくみ取るの両面から自己表現力を養うこと、地域の文化を学ぶことを目指している。その検証としてスクーリング前後でアンケートを行い成果と課題を紹介した。	今治精華高校 通信制課程
H27	9	全通研全国大会 (石川大会)	教科指導(国語)	「いろはかるた」を作る	「行学一致」を教育理念に、全定通を持つ高校での通信制課程の国語科の実践。活字離れが進む中で、生徒自身が「いろはかるた」を作ることによって文章化に慣れることを狙った実践で、その過程や、そこでの教員側の気づきも紹介している。	綾羽高校

H27	10	全通研全国大会 (石川大会)	放送教育	本校における放送教育・視聴覚教育の取り組み～NHK高校講座の利用推進を中心に～	生徒への調査から、放送視聴を利用しやすい環境づくり、NHK高校講座の利用促進、遠隔地の生徒へのよりよい学習環境づくりという課題を抽出し、その改善方策としてホームページ活用やGoogle+を利用した取り組みの紹介。	秋田県立秋田明德館高校
H27	11	全通研全国大会 (石川大会)	放送教育	放送教育の充実	県内定員内不合格後の通信制への入学者や再チャレンジの多い通信制として、定期テスト合格率の低下が問題となっており、個別指導だけでも限界があった中で、各教科で放送教育を活用した事例の紹介。	岐阜県立飛騨高山高校
H27	12	全通研全国大会 (石川大会)	放送教育	放送視聴を利用した「反転学習」の試行	アウトプット型学習に効果があるが事前学習の動画が負担でもある反転学習にNHK高校講座を利用した事例。書道で、放送視聴の後、グループワークを行った実践と、効果に関するアンケート結果を示した。	NHK学園高校
H27	13	全通研全国大会 (石川大会)	人権教育・教育相談	松坂高等学校通信制における教育相談	劣等意識や疎外感を持つ生徒や特別な教育的支援が必要な生徒が少なくない中で、教育相談の内容として、事例検討を含めた校内研修、スクールカウンセラーによる教育相談、校内だよりについてを紹介。特に事例検討会を詳しく紹介。	三重県立松坂高等学校
H27	14	全通研全国大会 (石川大会)	人権教育・教育相談	生徒と向き合う人権教育を目指して	生徒と向き合う人権教育の実践として、人権同和教育としてのLHRや校内通信、教育相談・特別支援教育での体制や支援の仕方、保護者や生徒の関わる施設との連携、総合的な学習におけるレポートについて紹介をしている。	鹿児島県立開陽高校
H28	1	全通研全国大会 (和歌山大会)	学校運営	本校通信制の現状と課題	准看護学科と技能連携も行う公立の独立併設校の紹介。不登校経験者数や年齢分布等の生徒の特徴、単位修得率等を示し、生じる課題としての単位修得率向上の取り組み、教育課程の見直し、平日の学習活動の取組みなどを紹介。	山梨県立中央高校
H28	2	全通研全国大会 (和歌山大会)	学校運営	課程間併修制度の現状と未来を考える～全日制・定時制・通信制、各課程生徒への支援策として～	定通併修などの課程間併修・連携について、歴史・法的根拠・スタイルと、全92校へのアンケートの結果を紹介。回答校の3分の2が実施する定通併修の意義と課題の結果を提示、不登校支援のための単位認定などでの連携も紹介している。	千葉県立千葉大宮高校 栃木県立宇都宮高校 東京都立一橋高校 神奈川県立厚木清南高校
H28	3	全通研全国大会 (和歌山大会)	教科教育（地歴・公民）	本校通信制地理歴史科・公民科教育の現状	定時制と通信制を持つ4年制中心の公立高校での生徒状況や開講科目設定、スクーリングと放送視聴による面接授業減免の状況、地理歴史科・公民科での授業事例の紹介。特に放送教育の活用を中心に紹介されている。	福井県立道守高校

H28	4	全通研全国大会 (和歌山大会)	教科教育(地歴・公民)	本校地歴・公民科の現状と課題ー通信制での効果的な科目指導ー	公立高校での地歴・公民科の実践報告。日曜のみの面接指導という制約や、学力・意欲でも多様な状況の生徒がいる状況を踏まえて視聴覚教材と「他者と関わる活動」の併用で効果をあげたこと、科目指導に加えた学校行事の効果を紹介。	香川県立高松高校
H28	5	全通研全国大会 (和歌山大会)	教科指導(数学)	数値計算力の現状について	定期試験の一部として実施した計算力調査とそこからの課題・対策の紹介。学習内容の理解では式変形などの理解の不足が妨げになるため、指導の中で分数や平方根を取り上げる機会を増やすことが大切であり、レポート添削で重視すべき。	福島県立郡山萌世高校
H28	6	全通研全国大会 (和歌山大会)	教科指導(数学)	本校数学科の取組み	必修科目数学I受講生徒の単位修得率について。単位修得率は公立高校の平均程度だが、9月までに単位認定の条件不足になる生徒が多い。対策としてガイダンスの役割のプリントを配布、インターネットを利用した時間割等の確認の仕組みを作った。	埼玉県立大宮中央高校
H28	7	全通研全国大会 (和歌山大会)	教科指導(理科)	本校の授業作り「科学と人間生活」	面接指導の中で生徒の理科に対する興味・関心を高め、報告課題(レポート)への意欲を高めるために行った演示実験の記録。年度末アンケートからの興味が得られた事項などについても紹介。	広島県立東高校
H28	8	全通研全国大会 (和歌山大会)	教科指導(理科)	理科における電子黒板の活用について	電子黒板の活用により生徒の理科への興味・関心・理解を高めることを目指した実践の紹介。電子黒板を使った授業例と、実践の長所・短所を示し、黒板と電子黒板の併用の有効性や、通信制での思考・判断力の養成の重要性を提言。	佐賀県立佐賀北高校
H28	9	全通研全国大会 (和歌山大会)	放送教育	放送視聴教育の『よこ』と『たて』の連携に向けた取り組み～教科と中高の連携による教育効果の向上を目指して～	学内サイトにNHK高校講座のリンクを貼り視聴をしやすい実践、NHK高校講座をレポートと連動させる工夫など「よこ」の連携と、中高(「たて」)の連携のため中学校へのNHK高校講座(ベーシック)を伝えた実践を紹介。	新潟県立新潟翠江高校
H28	10	全通研全国大会 (和歌山大会)	放送教育	放送視聴の活用と放送視聴学習の可能性	放送視聴の活用として、NHK高校講座(ラジオ番組)の視覚化のため、ラジオと連動した教材を作成した取り組み、それらの教材に対応できない生徒への自身を付けるための教材である番組作成の実践の紹介。	八洲学園高校

H28	11	全通研全国大会 (和歌山大会)	人権教育・教育相談 (教育相談)	本校における教育相談の取り組み～一人ひとりの生徒に寄り添って～	主に発達障がいやそれが疑われる生徒への支援の取り組みとして、スクーリング・レポート・掲示物等でのユニバーサルデザインの視点の導入や、交流のための「自由ノート」、教職員を中心としたチームでの援助、教職員間の連携などを紹介。	山形県立鶴岡南高校
H28	12	全通研全国大会 (和歌山大会)	人権教育・教育相談 (人権擁護)	スマホ・インターネットの利用による人権侵害	生徒へのスマホ・インターネット利用状況調査を行い、生徒が自身の個人情報の保護の意識が低いこと、インターネットの危険性の認識が十分とは言えないことを結果で提示。それを受けてのLHRで人権教育は実施について紹介。	兵庫県立網干高校
H29	1	全通研全国大会 (島根大会)	学校運営 (合理的配慮)	「特別な教育的支援を必要とする生徒の対応について」～通信制高校における実施状況と今後のあり方～	平成26年度に「特別な教育的支援を必要とする生徒の対応について」なされた5つ提言がある。それを受けて「特別な支援を必要とする生徒」への対応として「合理的配慮」の点から今後について模索した結果について。	神奈川県立横浜修悠館高校 埼玉県立大宮中央高校 群馬県立太田フレックス高校 茨城県立水戸南高校
H29	2	全通研全国大会 (島根大会)	学校運営 (生徒支援)	長野西高校取り組み課題～一人ひとりに寄り添う教育を目指して～	多様な生徒と向き合い支援するための取り組み (添削研修会、公開授業、司書ボランティアの活用、コンプライアンス研修会、託児室の整備など) と成果について。	長野県立長野西高等学校
H29	3	全通研全国大会 (島根大会)	教科教育 (国語)	本校の「国語表現」と「総合学習 (文学散歩)」の授業について～通信制における生徒自身の能動性を伴う学習として	通信制高校として英数国で必履科目「基礎」を設けている高校。「国語基礎」「総合学習 (文学散歩)」で書くことの喜びを伝え、地域の文学に触れさせる取り組みについて。添削の注意点や課題設定の視点を紹介。	滋賀県立大津清陵高校通信部
H29	4	全通研全国大会 (島根大会)	教科教育 (SSTの活用)	SST (ソーシャルスキルトレーニング) の手法を取り入れた国語教育の可能性	良好な人間関係と対人技能を学ぶSSTを強化に取り入れた活動について。「国語」の学びと「特別活動」にSSTを導入し、その授業で何が可能でどんな力がつくかを検討。特に「国語入門」やLHRでのSSTを知り取り入れた指導例を紹介。	宮崎県立延岡西朋高校
H29	5	全通研全国大会 (島根大会)	教科教育 (レポート)	本校の特徴的な活動と英語運用力をつけるためのレポート作成	学校の特徴的活動として仲間づくりや地域の関わり強化のための地区活動や文化祭での成果発表について。また英語科で基礎学力不足やレポートでの早期脱落がある中で、レポート・スクーリング・テストの取り組みと課題について。	長野県立松本筑摩高校
H29	6	全通研全国大会 (島根大会)	教科指導 (コミュニケーション英語)	東京都独自教材” Welcime to Tokyo”を活用した外国人指導員とのティーム・ティーチングによる面接指導	英語科「コミュニケーション英語Ⅰ」(4単位)で年間16時間のスクーリングに関して、ティーム・ティーチングを実施した事例紹介。指導の場面、教材の紹介を含めた活動の実際を紹介。次年度以降の学修継続についても触れている。	東京都立砂川高校

H29	7	全通研全国大会 (島根大会)	教科指導 (家庭)	本校における家庭科の新たな取り組み～学校間連携について～	県立高校における家庭科教育の実践。開設科目間の関係、目標、修了率、レポート指導の工夫を紹介。さらに昼間定時制との学校間連携による教育の結果や改良の状況、学校間連携による自己肯定感向上などの効果を述べている。	宮城県立美田園高校
H29	8	全通研全国大会 (島根大会)	教科指導 (家庭科)	本校の家庭科指導の現状と取り組みについて (平成25年度～ 学習指導要領に沿った)	県立高校での家庭科教育の実践。前提となる学校情報や生徒状況、面接指導、学校行事、開講科目を掲載。家庭科指導については、調理実習の実施や、スクーリングとレポートを関連させた指導、教材配布の工夫などに触れている。	香川県立丸亀高校
H29	9	全通研全国大会 (島根大会)	放送教育 (学習支援)	生徒の学修支援のための放送教育の活用	支援が必要な生徒の増加、通信制のシステムの壁となる生徒の増加を踏まえた実践の紹介。放送教育を生徒の学習支援の手段とし、自校HPやNHK高校講座の活用による実践をした結果と生徒からのアンケート結果を踏まえた改善を紹介。	岡山県立岡山操山高校
H29	10	全通研全国大会 (島根大会)	放送教育 (動画配信)	放送教育による個に応じた指導と探求的な学習の充実	週1回登校スタイルの学校。生徒の主体性・思考力・表現力の向上を図るため放送教育を活用した実践の紹介。個に応じた面接指導を目指して、数学Ⅰでの授業動画配信と、理科の実験動画による探求心向上を目指した取り組みを紹介。	岐阜県立華陽フロンティア高校
H29	11	全通研全国大会 (島根大会)	放送教育 (登校との連動)	放送による学習効果を目指して	放送教育中心の高校に開設された登校コースの1年間の成果の検討結果。登校日のサポートスクーリングでのNHK高校講座の活用や、放送内容とレポート・スクーリングを組み合わせたことの成果について紹介。	日本放送協会学園高校
H29	12	全通研全国大会 (島根大会)	人権教育・教育相談 (生徒支援)	多様な学習を支援する高等学校の推進事業 定時制・通信制課程における支援相談体制の構築～通信制高等学校における重層的な支援体制の構築をめざして～	全・定・通の3課程を持つフレキシブルスクールの学校の持つ生徒の多様性や校内的資源の課題、進路決定困難などの現状と課題を提示。学習支援の仕組み (UDの視点、学習支援員の活用) や相談支援体制 (SC、SSWの活用) を紹介。	神奈川県立厚木清南高校
H29	13	全通研全国大会 (島根大会)	人権教育・教育相談 (生徒支援)	文部科学省『多様な学習を支援する高等学校の推進事業』～外部機関とのネットワークづくりや重層的支援の充実を目指して～	公立の通信制単独校において困っていた多数の生徒に対して「個別支援から、わかりやすい高校生活へ」を目指して活動、「重層的支援」に至るまでの仕組みを紹介。平日登校のスクーリングを軸に卒業や進路実現までの過程を解説。	神奈川県立横浜修悠館高校
H29	14	全通研全国大会 (島根大会)	人権教育・教育相談 (生徒支援)	山口高校通信制における相談室を活用するために～キャッチカウンセリングを通して～	不登校生徒などが多い中で、敷居の高い相談室に加えてキャッチカウンセリングを実践した紹介。キャッチカウンセリングは悩みがありそうな生徒に声掛けしてカウンセリングに繋げることがだが相談室活用には教師側が動くことも重要。	山口県立山口高校通信制

H30	1	全通研全国大会 (愛媛大会)	学校運営	通信制発足70年 課題の変遷と今日的課題ー ＜非活動生徒対応＞＜教員研修＞＜主体的・ 対話的で深い学びの実践＞＜防災対策＞	全通研に設置した「通信制教育あり方研究会」 の検討報告。通信制教育における課題の歴史的 変遷を全通研大会第1分科会の発表議題のから精 査。表題に関わるテーマで通信制高校への全国 アンケートを実施し、95校分の結果を報告。	神奈川県立横浜修悠館高校 学校法人日出高等学校 神奈川県立横浜修悠館高校 埼玉県立大宮中央高校 茨城県立水戸南高校 栃木県立宇都宮高校 群馬県立太田フレックス高校
H30	2	全通研全国大会 (愛媛大会)	学校運営	新しい時代のニーズに対応する通信制高等学 校教育を目指して	私立広域通信制高校の事例。通信制高校に新しい ニーズがあることを指摘し、対応としてのサ ポート体制、学習スタイルの選択肢の提示、教 材の見直し、不登校生指導、職員の負担軽減の ための成績管理システム導入などを紹介してい る。	八洲学園高校
H30	3	全通研全国大会 (愛媛大会)	教科教育（地歴・公 民）	本校における地歴・公民科の取組	公立の通信制高校の事例。生徒の特徴、教育課 程、学習形態・学習状況を提示。他の生徒と学 べる機会としてスクーリングを捉え、地歴・公 民科での生徒間の対話を取り入れたスクーリ ング実践を複数、資料を交えて紹介している。	青森県立八戸中央高校
H30	4	全通研全国大会 (愛媛大会)	教科教育（地歴・公 民）	本校通信制課程における地理歴史科・公民科 教育の現状と課題	2つの協力校を持つ公立の通信制高校の事例。教 育や施設設備の特色、全体のカリキュラムの特 徴、キャリア教育・特別支援教育、スクーリ ング、学校行事の状況を紹介。地理歴史科教育 については授業アンケートの内容も紹介してい る。	島根県立浜田高校
H30	5	全通研全国大会 (愛媛大会)	教科教育（保健体 育）	本校の現状と課題	3つのキャンパスを持つ通信制高校。保健体育科 の教育の特徴や内容、教科の課題として体育の 単位だけで修得できないこと、生徒の実態把握 の困難さを挙げる。課題解決に向けたインター ネット講座や見学者対象スクーリングも紹介。	静岡県立静岡中央高校
H30	6	全通研全国大会 (愛媛大会)	教科教育（保健体 育）	通信制高等学校における保健	5つの校舎を持つ通信制高校の事例。通信制高校 の「保健」に関して面接指導とレポートだけに より内容が薄くなる恐れを指摘。また、近畿圏 での「保健」に関する記述式を含むアンケート 結果、授業資料を含む自校の教育内容を紹介。	長谷谷高校
H30	7	全通研全国大会 (愛媛大会)	教科教育（情報）	本校における選択科目IT（情報）の授業の現 状と課題	多様な選択科目を置く特徴がある通信制高校の 情報科選択科目の事例。習熟度別の基礎・応用 での内容、生徒のパソコン能力・情報モラル・ 意識の現状を紹介、発想力向上、協同的な活 動、向上心、チャレンジ精神の点での課題を提 示。	開志学園高校

H30	8	全通研全国大会 (愛媛大会)	教科教育(情報)	〔社会と情報〕におけるパソコン実習の内容を検証する	レポート学習での理論的内容に関して体験的に理解・興味を増す機会としてパソコン実習を実施している事例。授業の実施内容を紹介。授業の感想やアンケートの結果からは、実習が体験の域に留まり、改善が必要なことも指摘している。	長崎県立鳴滝高校
H30	9	全通研全国大会 (愛媛大会)	放送教育	未来高校における放送教育の取組	私立広域通信制高校で放送教育研究嘱託校での生徒の情報環境に関する調査、教員の放送教育に関するアンケート結果を踏まえ、NHK高校講座活用の進め方を検討した事例。指導案、教員の自評を含む授業実践記録や視聴票の事例を紹介。	未来高校
H30	10	全通研全国大会 (愛媛大会)	放送教育	生徒の学習支援を目指したNHK高校講座の活用	15歳から70代までが学ぶ公立通信制高校のNHK高校講座の活用方法に関する事例。生徒の実態調査、高校講座を勧める学校通信の紹介、講座利用を促すスマホサイトを紹介。視聴した生徒は好意的な評価だったことも指摘。	兵庫県立青雲高校
H30	11	全通研全国大会 (愛媛大会)	人権教育・教育相談	本校の教育相談の取組についてー現状と課題ー	定通一体運営が特徴の公立高校の事例。生徒や保護者の相談を保健室中心に受ける仕組みの紹介や、他機関や専門職と連携して支援した複数事例を紹介。心理療法に乘せるだけでは限界とも指摘。	三重県立北星高校
H30	12	全通研全国大会 (愛媛大会)	人権教育・教育相談	本校における教育相談の現状と課題	単位制普通科の私立広域通信制高校。学校生活上の工夫や生徒の基礎学力不足への対策、生徒の現状、教育相談・キャリア教育の詳細を紹介。教育相談では、仕組み、カウンセリング事例について、キャリア教育では体験授業を紹介。	高松中央高校